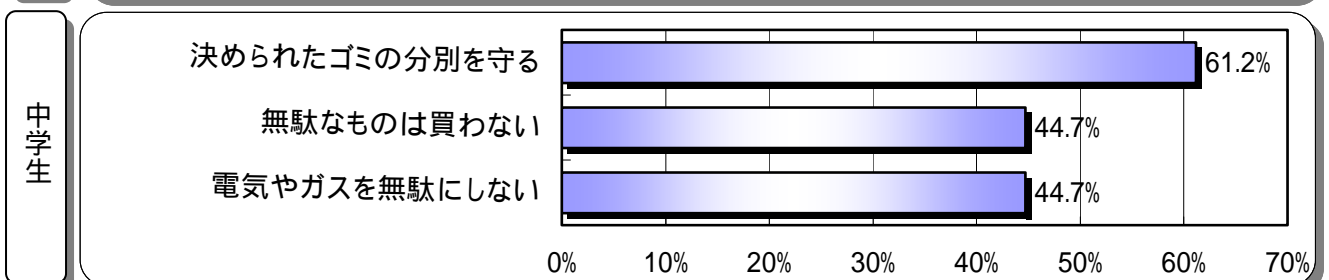
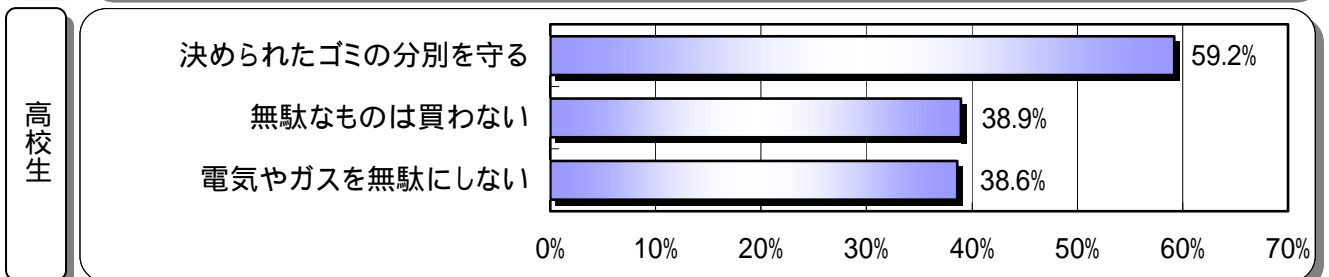
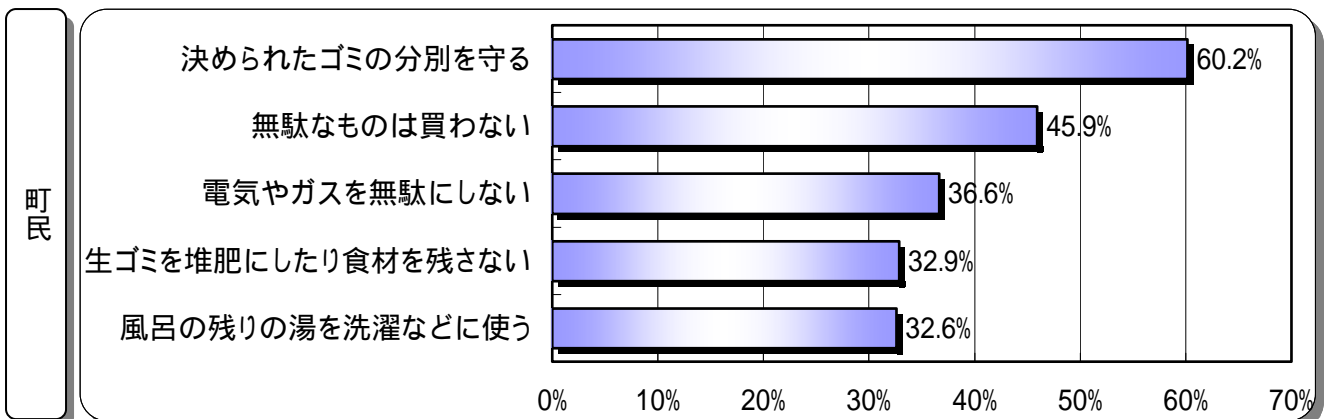


### 3 - 5 普段の生活の中で環境に良いこととして取り組んでいること

設問 あなたが普段の生活で環境に良いこととして取り組まれていることはありますか

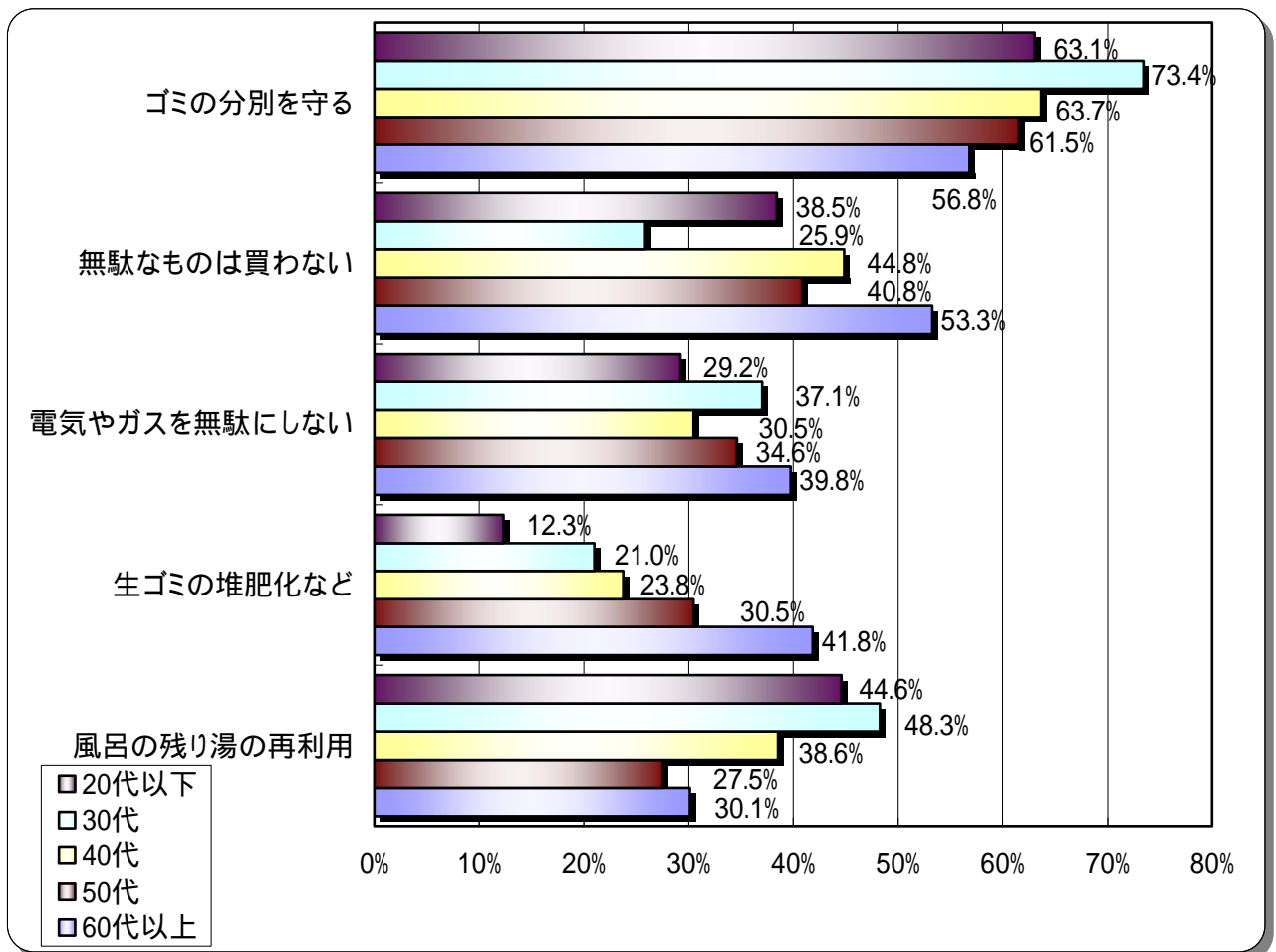
本設問は、町民、高校生、中学生に対する設問で、町民と中高生で選択肢を変えて実施した。「共通」は町民、高校生、中学生に対する設問で、「町民のみ」は中高生の設問からは外し、町民のみに質問した項目である。

選択肢	備考
1. 使えるものはできるだけ使い、無駄なものは買わないようにしている	共通
2. 家庭からの排水に気をつけている	町民のみ
3. 生ゴミを堆肥にしたり食材を残さないようにしている	町民のみ
4. 森林資源を無駄にしないよう、箸を持ち歩いている	共通
5. 無駄な包装は断っている	町民のみ
6. 電気やガスを無駄にしないよう気をつけている	共通
7. 廃品回収やリサイクル活動に積極的に取り組んでいる	共通
8. 再生品やエコマークを選んで買っている	町民のみ
9. 広告をメモ代わりに使うなど資源を無駄にしないようにしている	共通
10. 自動車をなるべく使わないようにしている	町民のみ
11. 決められたゴミの分別を守っている	共通
12. 庭に木を植えたり堀を生垣にするなど緑を増やしている	町民のみ
13. 近所の迷惑にならないように騒音に気をつけている	共通
14. 合成洗剤よりも石鹸を使うようにしている	町民のみ
15. 信号待ちの時はエンジンを止めている	町民のみ
16. 風呂の残りの湯を洗濯などに使っている	町民のみ
17. その他	共通
18. 何もしていない	共通



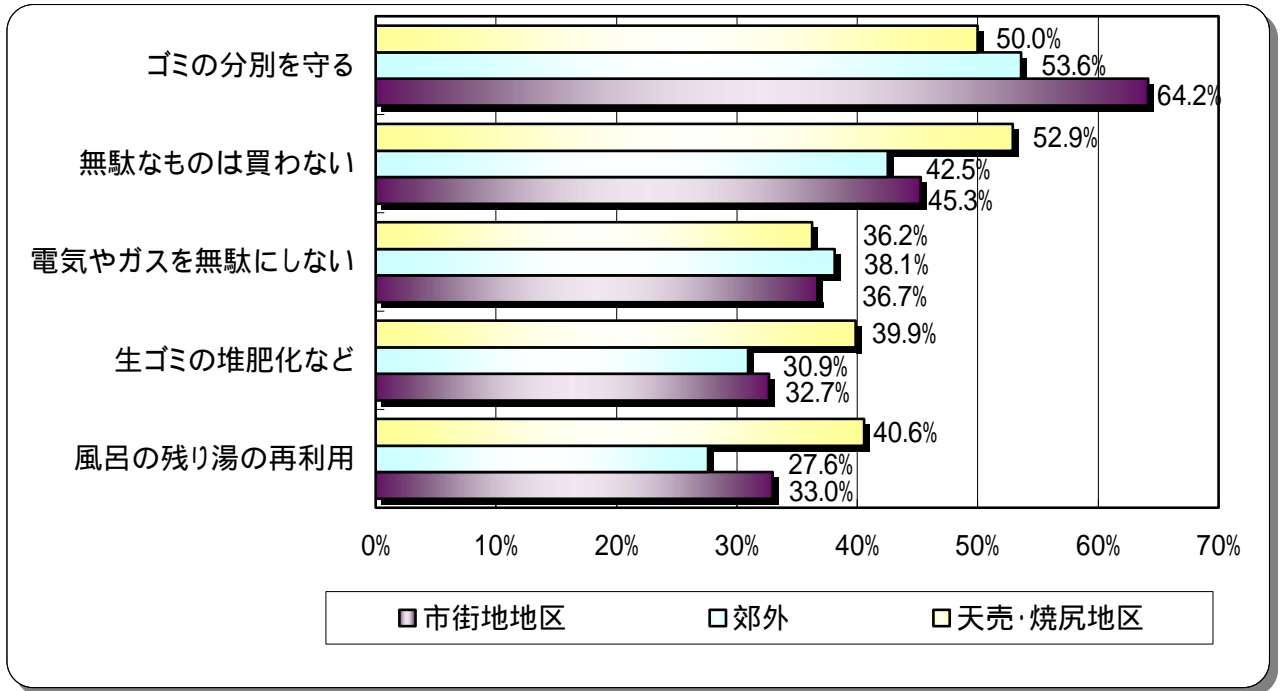
- ・ 町民、高校生、中学生のいずれにおいても、「ゴミの分別を守っている」といったリサイクルに関わる項目や、「電気やガスを無駄にしない」「無駄なものは買わない」といった省資源・省エネルギーに関わる項目についての回答が多く得られた
- ・ 更に、町民については、「生ゴミを堆肥にしたり食材を残さない」「風呂の残り湯を洗濯などに使う」といった項目についても多くの回答が得られた
- ・ 以上より、“リサイクル”や“省資源・省エネルギー”に対する意識が高いと考えられる
- ・ 今後においては、例えばデポジット制の導入による空き缶・瓶・ペットボトルの回収率向上を目指すなど、個人の取り組みを支援するための方策も必要になると考えられる

<年齢別クロス集計（町民）>



- ・ 「ゴミの分別を守る」では30代が、「無駄なものは買わない」では60代以上の回答が比較的多く得られた
- ・ 概ね、高年齢層ほど“省資源・省エネルギー”に関わる項目に対する意識が強い傾向にあるものと考えられる

<地域別クロス集計(町民)>



- ・ 「ゴミの分別を守る」といった“リサイクル”に関わる項目については、市街地からの回答が比較的多く得られた
- ・ 「生ゴミの堆肥化など」といった“リサイクル”に関わる項目と、「無駄なものは買わない」「風呂の残り湯の再利用」といった“省資源・省エネルギー”に関わる項目については、天売・焼尻地区からの回答が比較的多く得られた
- ・ 以上より、市街地地区においては“リサイクル”の意識が、天売・焼尻地区においては“省資源・省エネルギー”と“リサイクル”の意識が高い